

# 平成26年度事業報告

## I. 法人の概況

### 1. 設立年月日

昭和51年12月28日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

### 4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1

### 5. 役員等に関する事項（平成27年3月31日現在）

#### (1) 評議員

役職	氏名	就任年月日
評議員会会長	人見 正	平成 24. 4. 1
評議員	奥村 邦夫	24. 4. 1
〃	岸 親夫	24. 4. 13
〃	関口 征治	24. 4. 1
〃	門 哲弘	25. 4. 11
〃	山川 肇	24. 4. 1

(2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理 事 長	西田 新司	平成 25. 4. 11
常務理事	赤間 將	26. 4. 4
理 事	石田 武夫	24. 4. 1
〃	清水 宏一	24. 4. 1
〃	中川 清	26. 4. 4
〃	丹羽 博	24. 4. 1
監 事	井木 悦夫	24. 4. 1
〃	中川 徹	26. 4. 4

6. 職員に関する事項 (平成27年3月31日現在)

区 分	職 員 数
事 務 職 員	5名
業 務 職 員	54名
非常勤嘱託職員	5名
合 計	64名

注) 1. 業務職員には、再雇用職員2名を含む。

2. 職員数は、年度内退職者1名を減じたものである。

## Ⅱ. 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

#### (1) 総括事項

資源循環型社会を推進するため、各種事業を実施しました。公益財団法人として3年目となる本年度は、公益財団法人として社会的使命を認識し、市民・行政の信頼を確かなものにするため、顧客満足度の向上と職員の資質の向上に努めました。そのために必要な施策として、人材育成基本方針を策定し、職員の研修機会を増やして業務遂行に必要な知識や技術の向上に取り組みました。今後においても地域社会に密着した事業実施を通じて3R推進や水環境の保全に努めていきます。

また、平成26年10月から資源ごみの分別拡大が実施され、プラスチック製容器包装及びペットボトルが、定期収集品目となりましたが、現有の人員機材を効果的に活用し、市民に混乱をきたすことなく事業を実施しました。

#### (2) 事業内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出及び資源の有効な再生利用を促進するとともに適正な処理を通じて、人と環境にやさしい持続可能な資源循環型社会を推進するため、下記の事業を実施しました。

##### ア. 家庭ごみの分別排出、資源の再生利用等を促進する事業

###### (ア) 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

地域社会との密接な繋がりを通じて、市民の理解と協力を得ながら、市民とともに環境意識の向上を図り、人と環境にやさしい街づくりを推進する業務。

市内の家庭から排出されるごみ（燃やす、埋立て、資源（空きカン、空きビン、スプレー缶、ライター、プラスチック製容器包装、ペットボトル、乾電池））の収集運搬、粗大ごみの回収及び破砕ごみの運搬を行い、合わせて分別排出の徹底や適正排出を促進するよう、啓発シールや電話相談等により啓発指導を行いました。

10月から実施された分別品目の拡大に向け、7月から亀岡市の担当者とともに地元説明会等に参加し、新たなゴミ出しルールの周知に努めました。

今年度10月から収集運搬しているプラスチック製容器包装及びペットボトルの排出量は、プラスチック製容器包装が301.3t、ペットボトルが29.4tでした。その他のごみの収集量は、前年度に比べ、燃やすごみ4.1%、埋立てごみ12.7%、空きビン10.1%、空きカン4.3%、乾電池8.5%、粗大ごみ0.5%、破砕ごみ19.1%減少し、スプレー缶17.7%、ライター10.8%増加しました。

台風等による災害ごみ収集を行い、災害時の緊急対応に努めました。

当該業務は、市民生活と密接な関係にある清掃業務であり、今後においても、地域社会や行政との緊密なつながりを通じて、市民に対して安定的にきめ細かい対応ができるよう努めていきます。

収集・運搬業務実績

種類及び区分	収集運搬量	前年増減	対象地域
燃やすごみ	13,996.5 t	△604.8 t	市内全域
埋立てごみ	1,410.7 t	△205.0 t	
粗大ごみ	152.6 t	△0.8 t	
資源ごみ			
空きカン	215.9 t	△9.7 t	
空きビン	768.5 t	△86.7 t	
乾電池	14.5 t	△1.3 t	
スプレー缶	18.1 t	2.7 t	
ライター	1.3 t	0.1 t	
プラスチック製容器包装	301.3 t		
ペットボトル	29.4 t		
破碎ごみ	264.6 t	△62.5 t	エコトピア亀岡で破碎
災害ごみ	0.1 t	△94.6 t	罹災世帯

適正排出促進業務実績

啓発シール使用枚数	3,629枚		
適正排出相談件数	76件	電話相談	56件
		収集現場相談	20件

(イ) 普及啓発事業

①環境啓発イベント

市民と直接ふれあいを持つことのできる親しみやすい催しなど、下記の事業を行いました。

実施日	催事名	対象	場所	参加者	主催
7月21日 (月)	こども海ごみ探偵団 保津川調査	市民	保津川溪谷	67名 (一般公募)	川と海つながり 共創プロジェクト
10月4日 (土)	環境フェスタ2014	市民	ガリアカめおか	約1,000名	当法人他3団体共催

②街頭啓発活動（5回実施）

市民に直接的に訴えかけることのできる普及啓発活動として、下記の活動を実施しました。

実施日	催事名	場所	主催
5月30日 (金)	全国ごみ不法投棄監視ウィーク ごみゼロの日清掃活動	亀岡市美化推進重点地域 (JR亀岡駅周辺)	亀岡市

実施日	催事名	場所	主催
10月3日 (金)	10月3R推進月間街頭啓発 及び清掃活動	J R 亀岡駅周辺及び南郷 公園	当法人
10月31日 (金)	クリーンかめおか推進会議 街頭啓発	西友・イオン亀岡店 アルプラザ亀岡店	クリーンかめおか 推進会議
12月19日 (金)	亀岡市美化推進重点地域の清 掃及び啓発活動	亀岡市美化推進重点地域 (J R 亀岡駅周辺)	亀岡市と共催
2月16日 (月)	京都地球環境の日街頭啓発 及び清掃活動	亀岡市美化推進重点地域 (J R 亀岡駅周辺)	当法人

### ③展示活動

3 R活動の推進に関する普及啓発活動として下記の場所に常設展示場を設けて関連情報について広く社会へ発信しています。

実施日	場所
通年	亀岡市桜塚クリーンセンター

### ④ホームページ運営

3 R活動の推進等について情報発信するとともに、当法人が行う実施事業について広報しています。

実施日	場所
通年	<a href="http://kameoka-kankyo.or.jp/">http://kameoka-kankyo.or.jp/</a>

## (ウ) 環境学習事業

### ①環境セミナー

環境に対する意識や関心を実行動に結びつけ、環境にやさしいライフスタイルを  
実践できるよう理解を深めるため、下記の事業を実施しました。

実施日	催事名	対象	場所及び内容	参加者	主催
8月21日 (木)	第4回環境セミナー テーマ:ごみ減量・分別	市民	ガレリアかめおか ペットボトル風鈴を作ろう	小学生21名 (一般公募)	当法人
10月16日 (木)	第5回環境セミナー テーマ:水環境の保全	市民	ガレリアかめおか エコクリーナーを作ろう	24名 (一般公募)	当法人

### ②環境学習会

ごみ収集の現状や3 R活動を楽しく親しみやすい内容とし、地域社会と密着した  
下記の学習会を開催しました。

◇派遣型環境学習会（4回実施）

実施日	派遣先	対象	テーマ	主催
5月21日 (水)	学校法人寿光学園 篠村幼稚園	年長組 63名	ごみの出し方分け方について	当法人
7月1日 (火)	亀岡市立 東輝中学校	1年生 248名	循環型社会の推進について	亀岡市
7月4日 (金)	亀岡市立 大井小学校	4年生 81名	河川・海岸における漂着ごみ 対策について	川と海つながり 共創プロジェクト
12月19日 (金)	学校法人寿光学園 篠村幼稚園	年長組 58名	リサイクルマークについて	当法人

◇受入型環境学習会

実施日	対象	主催
5月から10月	亀岡市内小学校4年生 789名（17校）	亀岡市
6月19日（木）	南つつじヶ丘自治会員 38名	亀岡市
7月7日（月）	篠町自治会員 23名	亀岡市
12月2日（火）	曾我部町自治会員 16名	亀岡市

(エ) 不法投棄等監視パトロール

市民の日常生活における生活環境を守り、自然環境を保護するため、保有・管理車両（30台）をパトロール車として位置づけ、車両運行時に不法投棄等監視パトロールを行いました。

発見報告件数	6件
--------	----

(オ) サンプルング調査

家庭より排出された埋立ごみの組成分析調査を行いました。

実施日	対象地域	主目的
7月30日（水） 1月29日（木）	篠町 宮前町 安町	プラスチック製容器包装及びペットボトルのステーション 収集の開始に伴う家庭ごみの品目別排出量の調査

イ. 水環境の保全を推進する事業

(ア) 普及啓発事業

①環境啓発イベント

市民と直接ふれあいを持つことのできる親しみやすい催しなど、下記の事業を行いました。

実施日	催事名	場所	参加者	主催
7月26日 (土)	水辺の教室	犬飼川河川敷 生き物調査・美化活動	約150名	亀岡市地球環境子ども村 亀岡市教育研究所

実施日	催事名	場所及び内容	参加者	主催
10月25日 (土)	地域ふれあい サイエンスフェスタ	ギャラリーかめおか ペットボトルでろ過器を作ろう	約3,000名	亀岡市教育委員会 亀岡市教育研究所
3月8日 (日)	保津川の日 エコウォーク クリーン作戦	海ごみの発生抑制対策や地 域の環境保全の推進のため、保津川河畔（山本浜周 辺）の清掃活動等を実施	約1,000名	川と海つながり 共創プロジェクト

## ②普及啓発活動

市民に直接的に訴えかけることのできる普及啓発活動として、下記の活動を実施しました。

実施日	活動内容	対象地域	配布枚数
6月中	啓発チラシのポスティング活動 (水環境の保全)	し尿くみ取り世帯 (担当区域)	1,246枚

## ③展示活動

水環境の保全に関する普及啓発活動として下記の場所に常設展示場を設け、関連情報について広く社会へ発信しています。

実施日	場所
通年	亀岡市若宮工場

## ④ホームページ運営

水環境の保全に関する普及啓発及びし尿処理工程について広報しています。

実施日	場所
通年	<a href="http://kameoka-kankyo.or.jp/">http://kameoka-kankyo.or.jp/</a>

### (イ) し尿処理業務

公共用水域の水質汚濁防止と水環境の保全の推進を目的として亀岡市内で排出されたし尿及び浄化槽汚泥を適正処理する事業。

し尿処理施設に搬入された亀岡市内のし尿及び浄化槽汚泥、地域下水道汚泥を適正に処理しました。

#### 搬入・処理量実績

	し尿	地域下水道汚泥	浄化槽汚泥	合計	前年増減
搬入量	7,077.6k ℓ	438.0k ℓ	5,260.0k ℓ	12,775.6k ℓ	△1,153.4k ℓ
処理方式	好気性消化処理方式＋高度処理				

### (ウ) し尿収集運搬業務

市民が清潔で快適な生活環境を享受するため、市内で排出されるし尿をくみ取り、適正に処理することで、公衆衛生の向上と水環境の保全を図る事業。

し尿汲み取り登録をしている家庭及び事業所のし尿を収集車により汲み取り（定期収集、臨時収集）、それぞれの地域特性にあった早期水洗化を促しました。公共下水道や地域下水道等が年々普及するにつれ、し尿収集運搬業務量が減少し、収集家庭が点在化するため作業効率が悪化していますが、今後も効率化を図りながら市内均一な市民サービスの提供に努めていきます。

#### 収集・運搬実績

汲取戸数	収集運搬量	前年増減
16,185件	4,518.7k ℓ	△ 298.5k ℓ

#### 災害収集

収集日	収集件数	収集量
8/10～8/26	24件	10.6k ℓ

### ウ. 一般管理業務

定款及び関係法令に基づく円滑な法人運営や柔軟な事業実施を行うべく、評議員会及び理事会の適正な組織運営に努めるとともに、人材育成の推進及び業務執行体制の強化のため、人材育成基本方針及びセキュリティポリシーの策定、業務執行に関する内規及び要綱の制定並びに災害発生時対応マニュアルの作成を行いました。

業務の安全管理については、安全衛生委員会活動や各職場において職場巡視を定期的を実施し、安全作業と適正な作業手順等の徹底のために安全作業マニュアルの規定内容の見直しを図りました。労働災害及び交通事故防止のため、京都ゼロ災3か月運動や交通マナーを高める事故防止コンクールに参加し、安全意識の向上に努めた成果として、平成27年2月27日付けで自動車安全運転センター京都府事務所が実施する優秀安全運転事業所に対する表彰制度の「銀賞」を受けました。

衛生管理では、メタボリックシンドロームの予防対策を推進し、定期健診後に健康学習会や保健師による個別指導の機会を設けるなど、職員の健康保持増進に努めました。

「川と海つながり共創プロジェクト」や「京都亀岡ハーフマラソン大会実行委員会」、「クリーンかめおか推進会議」等の構成団体として、事業内容の企画検討や催事運営に参画するなど、外部組織と連携しながら循環型社会の推進に向け鋭意取り組みました。

#### <平成26年度参加実績>

- ◇川と海つながり共創プロジェクト 事業参画3回 プロジェクト会議出席（4回）
- ◇京都亀岡ハーフマラソン大会 総会及び部会に出席（総会1回：部会2回）
- ◇クリーンかめおか推進会議 事業参画1回 監査及び総会出席（1回）



(3) 保有・管理車両の状況 (平成27年3月末現在)

区 分	台数	内 訳
し尿収集車	4台	3,000ℓバキューム 1台 2,700ℓバキューム 2台 1,800ℓバキューム 1台
ごみ収集車	23台	3.5tプレス 1台 2tプレス 12台 2tダンプ 8台 2tビン分別収集車 2台
事務公用車	3台	軽四輪 2台 軽四貨物 1台
合 計	30台	

## 2. 役員会等に関する事項

### (1) 評議員会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会		平成	平成
第1号	理事の選任について	26. 4. 4	26. 4. 4
第2号	監事の選任について	26. 4. 4	26. 4. 4
報告事項	平成26年度事業計画及び予算について		
第2回評議員会			
第1号	平成25年度財務諸表及び財産目録について	26. 5. 28	26. 5. 28
第2号	理事の選任について	26. 5. 28	26. 5. 28
第3号	監事の選任について	26. 5. 28	26. 5. 28
報告事項	平成25年度事業報告について		
第3回評議員会	(決議の省略)		
第1号	役員報酬規程の一部改正について	26. 12. 18	26. 12. 18

### (2) 理事会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会		平成	平成
第1号	理事長選定について	26. 4. 4	26. 4. 4
第2号	常務理事選定について	26. 4. 4	26. 4. 4
第3号	常勤役員の報酬について	26. 4. 4	26. 4. 4
第4号	理事の利益相反取引について	26. 4. 4	26. 4. 4
第2回理事会			
第1号	平成25年度事業決算報告について	26. 5. 14	26. 5. 14
第2号	評議員会招集について	26. 5. 14	26. 5. 14
第3回理事会	(決議の省略)		
第1号	理事長選定について	26. 5. 28	26. 5. 28
第2号	常務理事選定について	26. 5. 28	26. 5. 28
第4回理事会			
第1号	平成26年度上半期事業決算報告について	26. 11. 19	26. 11. 19
第5回理事会	(決議の省略)		
第1号	職員給与規程の一部改正について	26. 12. 17	26. 12. 17
第2号	評議員会招集について	26. 12. 17	26. 12. 17
第6回理事会			
第1号	平成27年度事業計画について	27. 3. 27	27. 3. 27
第2号	平成27年度収支予算について	27. 3. 27	27. 3. 27
第3号	処務規程の一部改正について	27. 3. 27	27. 3. 27
第4号	職員給与規程の一部改正について	27. 3. 27	27. 3. 27
第5号	被服等貸与規程の一部改正について	27. 3. 27	27. 3. 27
第6号	優良職員表彰規程の一部改正について	27. 3. 27	27. 3. 27
第7号	理事の利益相反取引について	27. 3. 27	27. 3. 27
第8号	常勤役員の報酬について	27. 3. 27	27. 3. 27

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成27年 5 月

公益財団法人 亀岡市環境事業公社